

## 第 15 回 酵素 1

### ■ 酵素研究の歴史について概説せよ。

- ・ レオミュール：生体外で酵素（ペプシン）が働く
- ・ パスツール：発酵と生命活動の密接な関係
- ・ ブフナー兄弟：細胞非存在下での発酵
- ・ サムナー：酵素（ウレアーゼ）の結晶化
- ・ ムーア、スタイン：酵素のアミノ酸配列決定
- ・ フィリップス：酵素（リゾチーム）の立体構造解明

### ■ 生体に存在する酵素の種類を分類し、各々の具体例を挙げよ。

- ・ 加水分解酵素：「(炭水化物、タンパク質、脂肪、尿素、ATP、核酸) + 分解酵素」  
アミラーゼ、マルターゼ、ペプシン、ペプチダーゼ、リパーゼ  
ウレアーゼ、ATP アーゼ、DNA アーゼ…etc
- ・ 酸化還元酵素：酸化酵素、脱水素酵素（デヒドロゲナーゼ）、カタラーゼ
- ・ 脱離酵素：脱炭酸酵素、炭酸脱水酵素（カーボニックアンヒドラーゼ）
- ・ 転移酵素：トランスアミナーゼ
- ・ 合成酵素：DNA リガーゼ、RNA リガーゼ